

## 長崎から世界遺産を!!



「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産への登録の審議がよいよ近づいてきました。そこで、長崎の近代化を支えた産業革命遺産について、より多くのかたに知っていただくための講演会を開催します。参加無料です。ぜひ、ご参加ください♪

いずれも、

**対**中学生以上

**所**市立図書館

**定**各 200 人 (定員になり次第締め切ります)

**申**あじさいコール (☎ 822-8888) に電話でお申し込みください。

もつと知ろう! わがまちのたから  
**めざせ! 世界遺産登録**  
**長崎の産業革命遺産を学ぶ講演会**

●問い合わせ●  
 世界遺産推進室  
 ☎ 829-1260

日時	テーマ	講師	申込期限
5/2 (土) 午後2時～4時	日本の開国・開港と長崎-19世紀の世界交通革命を支えた高島炭-	小風 秀雅 氏 (お茶の水女子大学教授)	4/28 (火)
	日本の近代化においてトーマス・ブレーク・グラバーが果たした功績	ブライアン・バークガフニ 氏 (長崎総合科学大学教授、グラバー園名誉園長)	
5/17 (日) 午後2時～4時	端島の建築遺産の先進性・現状と保存にむけた課題	野口 貴文 氏 (東京大学大学院教授)	5/14 (木)
	三菱長崎造船所の構成資産について	横川 清 氏 (三菱重工業㈱長崎造船所史料館アドバイザー)	

## 小説「女の一生」作・遠藤周作 絵・田代素魁 のさし絵版画展を開催します

遠藤周作は小説「女の一生」でキリスト教と原爆という2つの長崎の歴史を描きました。作品では、絵を手がけた田代素魁の力感、生命力、情感豊かな【さし絵】が物語を彩っています。今年、信徒発見から150年、戦後70年を迎える節目を記念して、よりすぐりのさし絵を展示します。入場無料(ただし、①のみ入館料が必要)  
**期**①4月4日(土)～5月24日(日) ②5月30日(土)～6月28日(日) **所**①遠藤周作文学館 第2展示室 ②長崎ブリックホール 2階ギャラリー



提供/ひかり電子出版美術館工房



### 関連イベント

いずれも、**所**遠藤周作文学館 **定**40人 **費**入場無料(ただし、入館料が必要) **申**詳しくはお尋ねを。

◆松田美緒トークライブ～長崎の海と祈り～  
**日**4月16日(木)午後1時30分～ **内**伊王島に伝わるキリシタンの唄や、唄の旅についてのエピソード

◆文学講座  
**日**4月26日(日)午後1時30分～3時30分 **講**奥野政元 氏(活水学院院長) **予**浦上四番崩れと「女の一生」<第1部・キクの場合>

遠藤周作文学館15周年記念事業  
**遠藤周作の文学の世界に**  
**触れてみませんか?**

●問い合わせ●  
 遠藤周作文学館  
 ☎ 0959-37-6011